

## 総合教育科目

科目コード	授 業 科 目	単 位	授 業 科 目 の 内 容	担 当 教 員
30DESa01	科学論文の書き方	1	一流の国際誌に掲載される論文は質の高さに加え、表現的技法にも優れている。この講義では、英語論文に関する様々な技法を演習する。	印南 秀樹
30DESa02	生命科学と社会 I	1	生命科学を取り巻く倫理的社会的課題に関する話題を採り上げる。歴史的背景等の講義、ワークショップを通して、生命科学と社会の関係について考察する。(集中講義)	飯田 香穂里 水島 希
30DESa03	生命科学と社会 II	1		飯田 香穂里 水島 希
30DESa04	科学・技術と社会 I	1	科学研究を行う研究者にとって、その研究を支える社会的基盤の理解は重要な素養である。本講義では、科学技術研究を支える政策・制度の現在を概観し、またその歴史的経緯と含意について検討する。また科学研究と社会の間で生じる課題や、研究倫理についても議論する。日本語講義(前期)、英語講義(後期)	
30DESa05	科学・技術と社会 II	1	【先導研内の履修希望者が3名に満たない場合は開講しない】 科学技術が多大な社会的影響をもたらす、またその活動に多額の予算を要する現代の研究者には、科学と社会との関係を深く理解し、自身の研究の意義や社会的インパクトについて説明することが求められる。本授業では、自身の研究や、研究という営み一般が持つ社会的インパクトについて考え、議論する練習を行う。	伊藤 憲二 飯田 香穂里 水島 希 大西 勇喜謙
10DEsb03	マイクロ・マクロ生物学 I	2	宇宙と地球、生命の起源から始め、進化を軸に生命現象の全体像を俯瞰することができるよう、遺伝子から生態系までの重要なテーマをオムニバス形式で講義する。個々の知識の習得よりも、マイクロレベルからマクロレベルまでの生物学全体の成り立ちの理解に重きをおく。	
10DEsb04	マイクロ・マクロ生物学 II	2	数理生物学、進化生物学、統合人類学、神経生物学の基本的概念を学ぶ。全体を通じて、進化学を包括的に理解する。	大田 竜也
30PC501	フレッシュマンコース	2	フレッシュマンコースは、新入生を主たる対象に大学院生に必要な基礎的な能力や素養を涵養するための教育を提供することを目的とします。	セミナー担当教員
30PCS101 ~	学融合レクチャー	—	新たな学問領域の開拓や現代社会が抱える今日的な重要課題の解決に繋がる学問分野を横断するテーマ、専門分野を越えて本学の学生が受講することが望まれるテーマなど、「総研大の特色ある教育」の提供を目的に集中講義を開講し、専門分野を越えた広い視野を兼備する総合性を習得させる。	レクチャー担当教員

※学融合レクチャー、専門基礎の単位数は、レクチャー毎に、その実施要項等において別に定められる。